

令和3年(2021年)5月28日

保護者の皆様

国立市立国立第二学校

校長 小林 理人

## 水泳指導について

緊急事態宣言の継続が検討されておりますが、学校の教育活動についてはこれまでと大きく変わることはないと考えております。そこで、6月から予定されている水泳指導については、感染症予防に加え、熱中症対策もしながらの指導となります。

今年度の水泳指導については、感染リスクの高い活動になるため、実施にあたっては国や東京都から、次のような基準や具体的な指導例が示されました。

- ◇指導中や待機中の児童の間隔を2メートル程度とすること
- ◇マスクの着用ができないため、発語を控えること
- ◇直接の接触、向かい合っの活動など、感染リスクの高い活動や指導は避けること

また、本校では、来年度から校舎の建替え工事のため、現在のプールの使用ができなくなることも考慮し、指導内容や指導方法の検討を行いました。

低学年に関しては、様々な水遊びをする中で、潜れるようになったり、水の感覚をつかんでいったりすることを目指しています。コロナの感染リスクを抑えたどのような学習活動ができるかを教員一同で検討しましたが、水遊び中は、子供同士の接触もあり、大きな声ができることも多くなると予想できます。マスクをつけない状態での感染リスクと、プールに入らせてあげたいとの思いの間で非常に悩みましたが、本年度は、1、2年生の水泳指導は見送ることと決定しました。

また、3年生以上については、泳法の技能の習得を目指して、一人一人が練習に取り組むことが可能と判断し、会話は必要最低限として実施いたします。裏面に、水泳指導の概要をまとめました。ご参照ください。

プールを楽しみにしていた児童のことを考えると、大変心苦しく思いますが、子供たちの安全と健康を第一に考えました。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

(問い合わせ先) 副校長 柳澤 謙

## 参考 水泳指導の流れ（3～6学年統一）

※3年生以上の指導の流れを以下のように統一し、指導します。  
 （児童の実態に応じて指導する場合があります。）

| 指導の流れ   | 留意点                                       |
|---|---|
| <b>着替え</b><br>男子・・・教室<br>女子・・・第2会議室   | マスクは指導直前まで着けておく。                          |
| <b>移動</b><br>昇降口の前に男女別で整列し、担任が連れていく。  | マスク着用                                     |
| <b>プールサイド整列</b><br>指導位置から見て右が男子、左が女子  | 座る場所の目印をペンキで塗る。<br>（ソーシャルディスタンス）          |
| <b>準備運動・めあての確認</b>  | 声を出さずに行う。<br>前回の振り返りや自分のめあてを頭の中で考えながら行う。  |
| <b>シャワー</b>   | ここでマスクを外す。<br>マスクを袋に入れ、バスタオルに挟み、所定の場所に置く。 |
| <b>個別練習（20分～30分）</b><br>①整列の位置に立つ<br>②3人は入水して各コースを泳ぐ。<br>＊順次ペンキの目印に移動していく。<br>＊泳ぎ終わった児童は一番後ろの目印に並ぶ。 | コースロープをつけておく。                             |
| <b>整理運動・シャワー</b>  | シャワー終了後、マスクを着用し、退場する。                     |
| <b>着替え・振り返り</b><br>男子・・・教室<br>女子・・・第2会議室  | 着替え後、教室に授業の振り返り振り返りをする。                   |

◇担任も含め3名の体制で指導します。

◇授業は、着替え、振り返りも含めて2時間とします。

◇今年度の検定は行いません。

## 並び方

